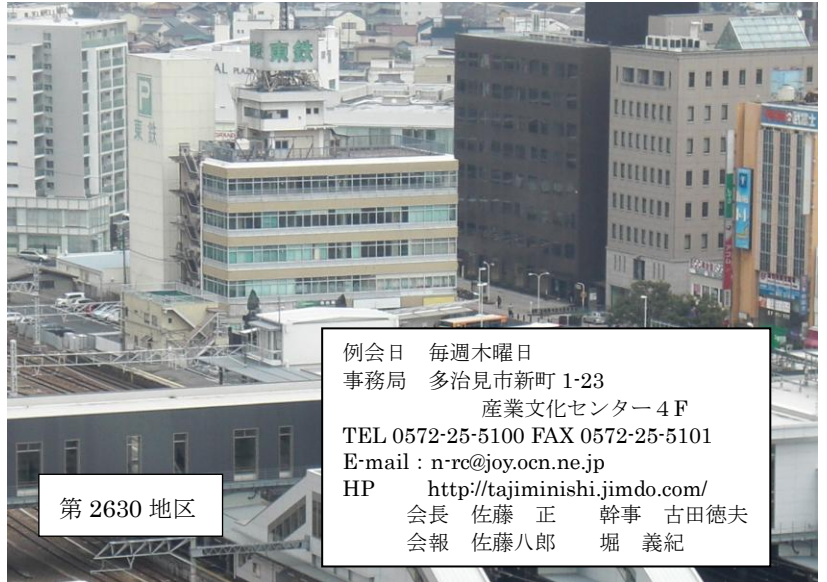




平和 茶碗の図
人間国宝 荒川豊蔵氏筆

多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より

右写真 平成 23 年多治見駅前



例会日 毎週木曜日
事務局 多治見市新町 1-23
産業文化センター 4F
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
E-mail : n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP http://tajiminishi.jimdo.com/
会長 佐藤 正 幹事 古田徳夫
会報 佐藤八郎 堀 義紀

第 2630 地区

第 46 期会長テーマ 「つなげよう奉仕の心」



第 2235 例会 2012 年 5 月 17 日 (木)

本日のプログラム

点 鐘
ロータリーソング 我等の生業
四つのテスト
会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告
卓 話
石垣智康君
「民法の生い立ちと改正の動き」
点 鐘

- ロータリー財団地域セミナー開催の案内
2012 年 7 月 2 日 (月) AM9:00～
グランドプリンスホテル高輪 プリンスルーム
- 多治見ガールスカウトより
後援会長交代のお知らせ
新後援会長 山本敏行様
西浦千鶴様
- ガバナー事務所より
韓国との交流状況及び共同プロジェクトに関するアンケートのお願い

他クラブ例会変更のお知らせ

- 恵那 RC → 5 月 20 日 (日) 点鐘 17:30
家族親睦会「徳川園・徳川美術館」
- 土岐 RC → 5 月 22 日 (火) 点鐘 18:30
夜間例会 「千代田」

着信書類

- 多治見市国際交流協会総会開催のお知らせ
5 月 20 日 (日) 12:30 産業文化センター
- 陶技学園より
学園事業協力のお礼と寄付金受領証明書

来週 (24 日) のお知らせ

卓 話 伊藤義弘君
「中国に進出してみて」

理事会報告

- ① 親睦花見例会収支報告
- ② 最終例会について
日時：6月21日（木）
点鐘：午後6時
場所：グランドティアラ
会費：会員3,000円
- ③ 多治見リバーサイドRC会長より依頼
国立音楽大学岐阜県同調会主催
「くにたちコンサート IN 多治見」
後援名義使用について 承認
- ④ 「緑の募金」緑の羽根 1000円 承認

先週の記録

◆ 出席報告（免除者4名内出席者0名）

出席者	欠席者	出席率
26名	8名	76.47%

◆ スマイル報告

投函者 24名 金額 39,000円

- ・本日はクラブ訪問でお世話になります。
ガバナー補佐としての10か月はあつという
間でした。クラブの皆さんのご協力に感謝申上
げます。例会楽しみです。 市岡孝之
- ・佐藤八郎さん、叙勲おめでとうございます。
市岡ガバナー補佐、ご苦労様です。佐藤正
- ・佐藤八郎さんの叙勲お祝いします。
市岡ガバナー補佐ご苦労です。 石垣智康
- ・八郎さん受賞おめでとう。西クラブの誇りです。
大岩順子
- ・叙勲受章おめでとうございます。柘植途始江
- ・ガバナー補佐市岡様ご苦労様です。松浦毅
- ・春の叙勲で瑞宝単光章の栄に浴しました。
30日皇居へ出向きます。クラブの皆さんのお
かげです。 佐藤八郎
- ・先日東北の津波被災視察に2泊3日で行って
きました。陸前高田、気仙沼、石巻いずれも悲
惨な状態でした。とくに石巻は瓦礫の分別処理
はしておらず悪臭もしました。津波による瓦礫
は放射能汚染されたわけではないので、日本一
丸となって津波による瓦礫処理は行うべきだ
と感じました。 伊藤正雄

「未来の夢計画」に就いて

次年度ロータリー財団委員長 谷口津富

4月22日地区協議会に、ロータリー財団の分
科会に出席致し、財団の活動計画に就いての説明
を受けてまいりました。

財団の標語であります「世界でよいことをしよ
う」 それにはロータリーの基金を作ろうではな
いかと云う事で1917年 アーチ・クランフの提
案によって26ドル50セントの寄付金から始ま
ったロータリー財団は約100年の間に資産残高
8億5250万ドル超と大きく発展して参りました
が、様々な問題点も多く、2017年ロータリー財
団の100周年を迎えるに踏まえて、世界の最も
差し迫ったニーズに対して迅速・効果的に活力に
あふれる財団を築き上げるべく立案したのが「未
来の夢計画」であるとの事です。

2013年7月より未来の夢計画への移行により補
助金制度が変わり国際親善奨学生はなくなりま
す。日本では最大のプログラムでしたが、未来の
夢計画の導入とともに変わっていくのではない
かと思えます。財団補助金も「グローバル補助金」
と「新地区補助金」の2本立てに簡素化されま
す。今迄のような単年度の計画ではなく、地域社
会あるいは国際社会に貢献する為には、如何なる
プロジェクトが必要かを見定め、綿密な実施計画
を立案して3年間のビジネスサイクルを確立し
なければなりません。このことを明記して頂きた
いとの説明を受けました。当クラブも地域のニー
ズを特定して、それに相応してプロジェクトを開
発・立案して行くことも一考かと思えます。

1時間20分の分科会でした。新年度7月7日
には「ロータリー財団研修セミナー」が岐阜にて開
催されます。

叙勲「瑞宝単光章」受章おめでとうございます

